

参加者が増え、全体では97人になった。

令和4年度 水戸市学校支援活動状況

派遣先	支援依頼件数	派遣件数	活動延べ人数
幼稚園	16	4	5
小学校	164	40	83
義務教育学校	5	0	0
中学校	17	5	9
合計	202	49	97

依頼された支援活動及び実際に学生が参加した活動内容の詳細については、18頁以降の通りである。また、水戸市教育委員会による報告書も掲載する。

(3) 茨城県内教育支援ボランティア活動

昨年度よりも学校や教育関係機関からの依頼が増えた。特に学校からの依頼が増えており、活動に参加した学生数も昨年度の2倍以上になった。また、コロナ禍で一時中断していた「理科観察実験アシスタント事業」に7人、水戸市社会福祉協議会が募集した「子どもの学習支援事業」には18名の参加があった。

令和4年度 茨城県内教育支援ボランティア活動状況

派遣先	支援依頼件数	派遣件数	活動延べ人数
学校関係(高校含む)	40	26	97
教育委員会関係	6	5	27
教育関係機関	5	3	21
合計	51	34	145

依頼された支援活動及び実際に学生が参加した活動内容の詳細については、32頁以降に示す通りである。

(4) 高等学校ボランティア活動

昨年度に続いて今年度も高等学校へのボランティア募集は行わなかった。

(5) ボランティア活動に参加した学生の感想

○理科観察実験アシスタント

- ・ボランティア活動を通して、小学校の授業をたくさん見ることができとても勉強になった。小学校の教育実習では理科の実験の授業を見ることはできなかったが、今回のボランティア活動ではたくさん見て、また参加することができた。そこで小学校は担任がほとんどの授業をするため、準備をする時間が全然ないと感じた。特に化学分野では数種類の溶液やビーカーなど用意する実験器具が多く、火を扱う実験もある。そのため安全に正しく実験を行うためには、事前に準備をしておくことが大切だと学んだ。今回学んだことを活かしてこれから教員として頑張りたいと思った。

○水戸市学校支援活動ボランティア

- ・児童と接触しない裏方の補助を想像して参加したが、実際は児童に声をかける場面がたくさんある活動をさせていただいてとても充実した活動となった。係活動の補助をした中で、高学年の児童が責任感を持ちながら活動していることが伝わってきた。多くの役職は児童主体で教師は補佐的な役割になっており、運動会全体が児童によって作られているものだと感じられた。実際に公立小学校で勤務されている先生方とお話したり、学年ごとの児童の成長を見学したりできる機会はコロナ渦において大変貴重なものであり、今後の活動にも活かしていきたいと思えるものだった。

○学校行事の補助

- ・前期に実習で訪れた学校で、児童の成長を間近に感じることができてとても嬉しかった。また、このような行事を行う際の裏での教師の働きかけや事前準備の大切さ、忙しさを目の当たりにすることができ、教師になった際に活かしていきたいと感じた。児童があきらめそうになった時、応援をしてあげることでもう一度頑張ろうとする姿勢を養うことができるということを学んだ。また、走り終わったあとに、児童を称賛する教師の姿を見ることができ、信頼関係の築きを感じることができた。学校だけでなく、家庭や地域との連携も感じることができたことが学びだった。
- ・幼稚園の交通公園遠足という行事に引率として参加させて頂き、子どもたちの実態や先生方の保育の様子を実際に目で見て肌で感じることができ、貴重な学びの機会となった。
- ・実際に運営補助として、持久走大会などの学校行事に関わったのは初めての経験でした。学校行事の際に、先生方がどのように動いているのかがよく分かり、とてもよい経験になりました。児童の安全確保やコースの設営など多くの仕事を行っており、大変だと感じたのと同時に、子どもたちが一生懸命に走る姿を見て、嬉しい気持ちになりました。また、このようなボランティアがあったら、ぜひ参加したいと思います。
- ・実際に運営補助として、持久走大会などの学校行事に関わったのは初めての経験でした。学校行事の際に、先生方がどのように動いているのかがよく分かり、とてもよい経験になりました。児童の安全確保やコースの設営など多くの仕事を行っており、大変だと感じたの同時に、子

どもたちが一生懸命に走る姿を見て、嬉しい気持ちになりました。また、このようなボランティアがあったら、ぜひ参加したいと思います。

- ・私自身、体育館で行う運動会をするのは初めてであり、また浜田認定こども園の先生型とお会いしたこともなかったので戸惑いや不安があったが、先生方が少ない人数の中でも素早く動き、私にも的確な指示をしてくださり、子どもたちがたくさん輝いている運動会を見ることができてとても良い経験となった。3年前期に幼稚園実習で幼児たちと関わる機会があったが、このような行事に参加させていただいたことは初めてだったので、子どもたちの誘導の仕方や、細かい点に配慮した準備、行事の内容の工夫などこれまでに見たり感じたりしたことのないことを多く知れる機会となりとても勉強になった。
- ・補助としてボランティア活動に参加させていただくことを通して発表会までどれだけ子どもたちと先生方が準備してきたかを見ることができたり、子どもたちとの関わり方、幼稚園の雰囲気を感じることもできたりした貴重な機会となった。前回ボランティア活動に参加させていただいた浜田認定こども園とは異なり2学年で少人数の幼稚園だったため子どもたちとの距離感や園の様子の違いに気づけたことも大きな学びとなった。
- ・今回の活動を通して学ぶことができたのは、自ら考えて行動することである。はじめは何をすればよいのかあまり把握できず、周りの先生方の動きに合わせて活動していたが、だんだんと状況を把握し、自ら考えて動き、活動することができていたと思う。周りの状況を理解し、積極的に仕事を請け負うことができた。また、小学生の陸上記録会を支援するという活動は、とてもやりがいを感じることもできるものであった。今回の活動を通して改めて子どもを支えることができるような職業に携わりたいと感じた。この思いを胸に今後の大学生活を充実なものにしていきたい。

○学習支援

- ・この活動に参加したことで、理解のしやすい児童とそうでない児童に対しての補助の仕方考えるきっかけとなった。ただ単に練習問題の丸付けをするだけではなく、つまづいている児童に対して、どこまで理解しているのか、答えを導くためにどのように助け舟を出せばいいのかななどを深く実践に取り入れることができたと感じている。私は英語科なので、算数の授業をしたことがあったのは小学校実習の際のみだった。そのため先生方の授業を見学することで、学ぶこともとても多くあった。
- ・私が小学生の頃と比べて、児童が水に入っている時間が長く感じた。泳ぎ方の説明をずっと聞いているのではなく、実際に水に触れ、泳いでみる活動が多くあることで、児童が自分で考えながら泳ぎを習得していけるのでいいなと思った。先生方が児童の様子をよく見て個別で指導する場面も見られて、児童が沢山泳げる時間を取る分、教員がよく観察してサポートすることが必要だと感じた。現場の水泳学習を見ることができて、多くのことを学べた。
- ・小学生の水泳学習を2、3人の先生で担当するのは、授業活動や児童の安全を保障するという面においてとても大変であることを目の当たりに感じることもできた。今回は高学年のみを見学させていただいたが、低学年になるにつれて集中力に欠ける子や体調を崩してしまう子が多くなると考えられ、より先生方の負担が大きくなってしまったと思った。そこで、今回のように学

生ボランティアが見守りをすることで、先生方の心身の負担をなくすことができると感じたため、現場に出たときにも学生ボランティアを募ることができたらよいと思った。

- 中学校教師を目指しているが、小学校低学年から幅広い年代の子どもたちを見ることができ、各発達段階の特徴と接し方の違いを学ぶことができた。小学校段階を知っているからこそ、中1を受け持つときに、小学校とのギャップに配慮しながら対応することができると思うので、今回の経験は必ず将来役立てたい。勉強を教えるだけでなく、子どもたちとたくさん会話できたのはよかった。比較的、家庭の事情もあり、会話する機会が少ない方だと聞く。自分に打ち解けてくれ、にこにこしながらいっぱい話しかけてくれたので、ここの目標とする居場所づくりが達成できたのかなとうれしかった。
- ボランティアで入り、学校の先生方から本当に助かるというお言葉をたくさん頂いたが、私の方が学ぶことが多くあった。まず何よりも、学校現場に入り、教育実習では知れなかった学校の様々な業務を見ることができたのは大きな経験だった。印刷物や、提出物のチェック、テストの採点は想像以上に時間がかかり、授業づくりと同時に進める先生方のすごさと、こういった教育現場の課題の一部を感じることもできた。また、支援が必要な子どもたちとたくさん関わらせていただいて、思った以上に教室内で差があることと、配慮が必要なことを学ぶことができた。更に、先生方の手立てを間近で見ることができたことで、引き出しを増やし、自分だったらこのような生徒にどうアプローチするだろうか、どのような授業、クラスづくりを行うだろうか、といったことを考えることができた。ここで感じたこと、学んだことを教育実習、教員採用試験、教員生活に生かしていきたい。
- 小学生と中学生が同じ場所で学習しているからか、児童と生徒の違いが感じられ、とても貴重な経験となった。初めはお互いに緊張していたと思うが、だんだんと仲良くなることができ、休み時間に好きなものや趣味についても話すことができ、嬉しかった。参加している子たちは勉強に対する意欲が高く、私も頑張ろうという気持ちになれば、成長できたと感じられる。2時間があっという間と感じるくらい楽しかった